

◆学校教育目標◆

進んで学び、豊かな心とたくましい力をもつ子どもの育成

【目指す学校像】

- 元気な登校、より元気な下校、安心・安全な学校
- 子どもも教師も、一人一人の違いを認め、励まし合い磨き合い、よさを発揮するはつらつとした学校
- 教職員相互が職種や立場を理解し、協働の人間観権を基盤として子どものために全力を尽くす学校
- SDGsの視点を踏まえた学校（ユネスコスクールの役割）

【目指す子ども像】

- <徳>礼儀正しく、仲よく協力し、思いやりのある子ども
- <知>進んで学び、よく考え、正しく判断できる子ども
- <体>健康で、何事にも粘り強く取り組む子ども

- 🌻なかよしの花
- 🌻やる気の花
- 🌻元気の花

【本年度学校経営の重点】

自主的で実行力のある子どもを育てる学校づくり～「自分から進んで！」
子ども相互の絆を深めていく学校づくり

【本年度の重点的な取組】

【目指す教師像】

- 子どもの力を伸ばすために、日々の授業を大切にし、学び続ける教師
- 子どもに「大切さ」を教える教師
- 子どもに明るく接し、温かい言葉をかける教師
- 子どもとよく遊び、共に汗し、きびきび行動する教師

◆学びを深め、心を磨き、たくましい体力を育成する授業改善
◎「主体的・対話的な活動を重視したおもしろい授業づくり」

- 子ども相互、子どもと教師、保護者とのよりよい人間関係づくり
- 学習規律の徹底
- 考えを伝え合う対話活動の充実
- 各教科の「見方・考え方」を働かせ、熱中する授業づくり
- 豊かな体験を通して、自己を見つめ、物事を多面的・多角的に考え、自己の生き方を深く考える道徳教育の充実
- 年間を通しての体力アップの取組
- ICTの積極的活用
- 専科指導と持ち合い授業の推進
- 子どもの感性に働きかける美しい環境づくり
- よりよい読書習慣の形成を図る取組
- 教師の実践的な指導力を高める研修の充実

◆一人一人の子どもたちの自己指導能力を高め、学級力・学校力を自ら高めてよりよい学校を創り出そうとする学年・学校集団づくり

- 安心・安全の基盤づくり
 - ・危機管理体制の充実
 - ・いじめ問題の早期発見と早期対応
- 学校生活習慣の定着～あいさつ・返事・片付け
- 学級力・学年力・学校力向上の取組の充実
 - ・学年・学級目標のPDCAサイクル
 - ・代表委員会を活用した学校全体の集団づくり
 - ・縦割り活動の実施
- 各種行事などの体験活動の充実（感動体験）
 - ・主体的に取り組む場の設定（させる活動から子どもたち自ら取り組む活動へ）
 - ・他者への応援、賞賛の場の設定
- 共感的理解を基盤とした学校チーム体制としての生徒指導体制
- あらゆる活動の中での人権教育の推進

◆一人一人の教育的ニーズに応える特別支援教育の充実

- 一人一人の子どもの実態の把握と適切な支援が行えるための学校支援体制の構築
- 計画的・継続的な支援
- 特別支援教育の校内体制の整備

【スクールプランの推進】

【子どもの学びに関すること】

- ◆自らの考えを広げたり深めたりできる子どもの育成
- 各教科の見方、考え方を教師が捉え、それらを働かせる教師の働きかけを行っていく。
- 課題解決に向けての「自分の考え」を書く活動やタブレットを活用して自分の考えを表出できる場を設定する。
- 各教科の学習において、ペアやグループなどでの話し合う場を積極的に設定し、子どもたちの主体性を引き出し、一人一人が表現する場を設定する。
- 主題研を中心にした考えを伝え合う授業実践を通して、ICTの活用の在り方や主体的対話的な学習の手だてを、学校全体で研修を積み重ねる。

【子どもの心の育ちに関すること】

- ◆自分や友達のよさに気づき認め合う子どもの育成
- 児童がお互いのよさを見つけ合い、伝え合う活動を行い、学級担任が価値付けし、意欲を高めていく。
- 学級目標、学年目標を設定し、定期的に振り返りを行うことで、学級力、学年力を高める意欲を持続させる。
- 各行事を通して、みんなで一つのことに取り組んだり、やり抜いたりする体験的な活動を多く取り入れる。
- 持ち合い授業を積極的に取り入れ、多くの職員が子どもたちに関わり、個々の子どものよさを捉えるようにする。

【子どもの体力に関すること】

- ◆運動が好きな子どもの育成
- 体力テストを全学年実施する。「体力アップチャレンジアップ期間」を設け、児童の正しい体力測定の方法の理解と体力テストへの取組の意欲付けを図る。
- 体育科学学習において、準備運動を含めた運動量の確保に努める。特に準備運動においては、体操だけでなく、「走」の活動を取り入れ、走力を高めていく。
- 「なわとびチャレンジ」や「マラソンチャレンジ」を設定し、体育科学学習だけでなく、休み時間等における体力向上への意欲付けを図る。
- 外遊びを推奨する。

【保護者・地域から信頼される学校づくりのための取組】

～「和顔愛語と切磋琢磨して学び続ける」教職員集団（チーム鞘ヶ谷）を目指して～

【地域との連携】

- ・学校運営協議会の推進
- ・PTA、地域行事への積極的参加（ホタル祭り等）
- ・地域人材の活用（ホタル飼育、学校菜園、食育・環境学習等）
- ・外部団体等との連携（小学校応援団）
- ・スクールヘルパーの活用（安全指導、読み聞かせ等）

【情報発信】

- ・学校からの情報発信（学校通信、学校HP等）
- ・安全、安心のための情報（一斉メール等の活用）
- ・保護者とのコミュニケーションの構築
- ・教育活動充実のためのアンケートの実施と課題への対応

【綱紀粛正】

- ・危機管理体制の構築（危機管理意識の醸成）
- ・学校事故への予防と早期対応
- ・信頼される教師としての言動、服装・生徒指導の共通理解
- ・教職員の人権感覚を高める校内研修
- ・学校不祥事の根絶（個人情報、ハラスメント、体罰、飲酒運転等）
- ・校内OJTの推進